

関市中央親子教室について



① 沿革

1967年	4月	保護者が集まり『あゆみの家』開設
1972年	4月	『関市養護訓練センター』開設 (旧岐阜県立武儀高等女学校 校舎2教室)
	12月	心身障害児小規模通園事業施設として開始 5周年記念事業として「親子合同宿泊学習会」を実施
1981年	10月	10周年記念事業実施
1983年	2月	新施設完成
	3月	新施設で療育を開始
1987年	11月	15周年記念事業実施
1992年	11月	20周年記念事業実施
1996年	11月	25周年記念事業実施
2002年	12月	30周年記念事業実施
2012年	4月	児童発達支援センター事業開始
2012年	12月	40周年記念事業実施(武芸川ことばの教室20周年・中之保親子教室 15周年事業を共同開催)
2015年	4月	『関市中央親子教室』に名称変更

② 中央親子教室の様子

ことばや運動の発達、社会性など、お子さんのペースに合わせて発達支援(療育)を行います。活動は幼児期の特性を考え、あそび活動を取り入れています。感覚統合遊具や、日常生活場面を再現しやすいままごとコーナーなどお子さんの興味や発達に合わせた教材がたくさんあります。

